

## ぐるんとびーが大切にしていること

### ★ 最期まで生ききる



← 末期癌の利用者の「死んでもいいからプールに行きたい」という願いを実現。ぐるんとびーの原点です。

本人の「やりたい」に対して、できない理由ではなく、できる方法を諦めずに考え続けることで、人生の最期まで生ききることに徹底的に奔走します。

### ★ 住み慣れた自宅で地域住民として生きる



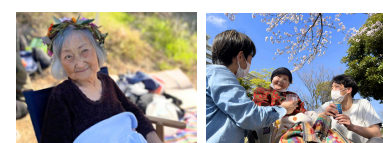
これは、介護が必要になったからといってなくなってしまうものではありません。行きつけのスーパーなど住み慣れた地域へ出かけたり、地域との繋がりを持ちながら暮らしています。

### ★ みんなの2つ目のリビング



利用者さんの中には、ぐるんとびーにふらっとコーヒーを飲みに来られる方もいます。時にはスタッフの悩みをお相談したり。まるで家族がリビングに集まってきているよう

### ★ 今の“今”を生きる



誰もがそうであるように、今この時は“今”しかありません。日々の生活の中で、季節を感じたり、ちょっとした楽しみを見つけながら、“今この瞬間”を大切にしながら暮らしています。

## 表彰・受賞



かながわベスト介護セレクト20にて3年連続表彰



GOODデザイン賞 2025を受賞！

## 事業所の空き情報

放課後等 デイサービス HERO'S HOUSE 「ヒーローの家」 空き：×	看護小規模 多機能型 居宅介護 ぐるんとびー ホーム 空き：△	看護小規模 多機能型 居宅介護 ぐるんとびー 駒寄 空き：△
ぐるんとびー ケアプラン センター 空き：△	ぐるんとびー 訪問看護 ステーション リハ：○ 看護：○	定期巡回型随時 対応型 訪問介護・看護 ぐるんとびー 空き：○

## ってどんな場所？

「通い」「泊まり」「訪問」を通じ、より充実した医療ケアで地域での暮らしを支えます



1 看護小規模多機能型居宅介護  
ぐるんとびー駒寄  
Tel 0466-51-7275

ぐるんとびー駒寄のサテライト。  
UR団地の一室から24時間サポートします



2 看護小規模多機能型居宅介護  
ぐるんとびーホーム  
Tel 0466-54-7006

看護・介護・ケアマネの専門チームが連携し、住み慣れた家での生活を支えます



3 ぐるんとびー訪問看護ステーション  
Tel 0466-54-7099  
4 ぐるんとびーケアプランセンター  
Tel 0466-21-9091  
5 定期巡回型随時対応型  
訪問介護・看護ぐるんとびー  
Tel 0466-21-9110



6 放課後等デイサービス  
HERO'S HOUSE「ヒーローの家」  
Tel 0466-21-9070



7 鎌倉でグループホームを  
建設中！2026年8月オープン予定

介護・看護・リハ・ビリ  
のご相談は  
ぐるんとびーまで！



一緒に働く仲間を募集中！見学もお気軽に！  
tel. 0466-21-9090

発行元：株式会社ぐるんとびー 神奈川県藤沢市大庭5682-6パークサイド駒寄3-612

日常の発信は  
こちらから



# 世界をひとつの家族に ぐるんとまちかど新聞

サイトはこちらから



ぐるんとまちかど新聞は「世界をひとつの家族に」をテーマに、ぐるんとびーでの日常や地域のことを発信していきます。

2026年  
2月号  
VOL.73





2月といえば、**恋の月♡**

## あなたの**推し**はなんですか？



## 今月のぐるんとダイアリー。



HERO'S HOUSEで餅つき大会！  
子供もシニアもごちゃ混ぜ！  
とにかくつきまくる！



ホームのみんなで  
宇都母知神社の  
「どんど焼き」に参加！



キャンドルナイト用の  
灯籠を牛乳パックで  
毎日手作り中～！

## 新入社員インタビュー



## なぜ**サッカー選手**が **放課後デイ**のスタッフに？！



今回は、鎌倉インテルの選手として活躍する傍ら、1月から放課後デイで働き始めた渡部くんにインタビュー！  
「現役のサッカー選手が、なぜこの場所に？」気になるその理由を、等身大の言葉でたっぷりと語ってもらいました。



### サッカーとの両立を叶える、新たな挑戦への第一歩

元々は派遣社員として働きながらサッカーを続けていましたが、環境の変化で両立が難しくなり悩んでいました。そんな時、チームメイトのりょうさんから「ヒーローズハウスなら雰囲気も良く、サッカーとも両立できるよ」と紹介してもらったのがきっかけでここを知りました。これまで小さな子どもと触れ合う機会が少なかったため、初めてぐるんとびーを訪れた際は、子どもたちに話しかけられてもどう接すればよいかわからず、戸惑いもありました。しかし、ここでなら大好きなサッカーに全力で打ち込みながら、新しい自分を見つけられると感じ、挑戦してみようと決意しました。

### 「人生初」の連続を、仲間に支えられながら一歩ずつ

現場では特定の研修があるわけではなく、実践を通じて学ぶスタイルです。お子さんとの接し方から実務、何から何まで、毎日が「初めて」の連続です。言葉を話せないお子さんとのコミュニケーションにはとても苦労しましたが、先輩方の姿を参考にしたり、直接相談しやすいあたたかい雰囲気に助けられています。分からないことは何でも聞き、少しずつ体で覚える日々ですが、最近では言葉がなくても「あ、今はかくれんぼがしたいんだな」とジェスチャーから気持ちを汲み取れるようになったり、子どもたちと心を通わせる楽しさを実感しています！



### 二つの目標を全力で追いかける

練習時間に合わせて勤務時間を配慮していただいております。理想的な環境でサッカーと仕事を両立できています。今の目標は、スタッフが自身で企画・運営する「ヒーローズタイム」に挑戦すること。まだ自分一人ではプログラムを担当できていないので、早く自分らしい企画を届けられるよう成長していきたいです。サッカー選手としてJリーグの舞台を目指す道と、ここでの仕事。どちらか一方ではなく、二つの目標を全力で追いかけて、どちらの道でも自分らしく輝けるよう精進していきます！

特別セミナー

〔特別ゲストがデンマークから3名参加！〕

**デンマークから考える環境と関係から見直す子供との関わり方**

2月27日(金)13:00-14:30 / 28日(土)10:30-12:00 参加費 ¥2,000 ぐるんとびー駒寄

2026  
3/11

3.11への祈り **Theキャンドルナイト2026**

クラファンも挑戦中！

3月11日(水)16:00-20:00

二番構公園